

M2・M3型用

下段開放ラック・台車天板収納ラック 組立・取扱説明書

このたびは、**TRUSCO**下段開放ラック・台車天板収納ラックをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本製品はキャリーやワゴンなどを収納できる最下段オープン仕様のラックです。中段ビームはボルトで強固に固定されているので頑丈です。オフィス・工場倉庫などで末永くご使用いただけます。

- 棚 1 台当りの最大積載量：M2 型 800kg/ 連 M3 型 900kg/ 連
- 棚板 1 段当りの均等積載量：M2 型 200kg/ 段 M3 型 300kg/ 段

※各棚板の均等積載量の合計が、最大積載量/台を超えないように、また重心がなるべく下部になるように調整してください。

※「最大積載量」とは、各棚板の表面に均一に荷重をかけた場合に、耐えられる重さの合計をいいます。

※「均等積載量」とは、棚板の表面に均一に荷重をかけた場合に、耐えられる重さをいいます。

※転倒の危険があるため中段ビームの有効高さは1000mm以下に設定してください。

安全上のご注意

ご使用のまえに、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※ この組立・取扱説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、使用者や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐためのものです。

警告

取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。

■ 最大積載量以上の荷物を置かない

棚が傾いたり、棚板が曲がったりして危険です。同梱の「警告表示シール」を必ず貼付し、表示に従ってください。

■ 不安定な場所に置かない

棚が倒れたり、荷物が落下して、けがをする恐れがあります。

■ 足をかけたり、よじのぼったりしない

転倒したり、棚板が破損したり、足を滑らせたりして、けがをする恐れがあります。同梱の「警告表示シール」を必ず貼付し、表示に従ってください。

注意

取扱いを誤った場合に、傷害を負うことや物的損害・財産の損害が発生する恐れがある内容を示しています。

■ 組立は組立・取扱説明書の手順に従う

手順を誤ると、組立中に部品が外れたり倒れたりして、けがをする恐れがあります。

■ 重い荷物を上段に置かない

重い荷物は下段に置いてください。棚が転倒し、けがをする恐れがあります。

■ 棚板のつぎ目など、隙間に指を入れない

切断面や取付穴のカドなどで、けがをする恐れがあります。

■ 箱型背面ビームにワゴンやキャリーを強く当てないでください

箱型背面ビームにキャリーやワゴンに強くぶつけると破損や転倒の原因となります。

■ かたよった収納はしない

バランスを失って棚が転倒し、けがをする恐れがあります。

■ 最上段の棚板に荷物を置かない

棚が倒れたり、荷物が落下してけがをする恐れがあります。

■ 変形・破損したまま使用しない

転倒・落下により、けがをする恐れがあります。

■ 改造や無理な修理、分解をしない

部品の取り付けを誤ると、棚が分解し転倒してけがをする恐れがあります。また、切断面などでけがをする恐れがあります。

■ 火気の近くに置かない

やけど、火災の原因になります。

■ 屋外や水のかかる場所で使用しない。また、ぬれたものを置かない

棚が腐食し、倒壊する恐れがあります。

■ 解体移設をするときは組立・取扱説明書に従う

部品の取り付けを誤ると、棚が分解・転倒し、けがをする恐れがあります。

■ 棚板を裏向きにして使用しない

指などを折り返し部にひっかけ、けがをする恐れがあります。

●転倒防止オプションをご用意しています。購入先にお問い合わせください。

組み立てる前に

梱包内容がすべてそろっているか、ご確認ください。

※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせください。

※「警告表示シール」を同梱しています。棚板前面に貼付してください。

※枕木を2本ご用意ください。組み立てが容易になり、製品や床への傷つきを軽減します。

※組み立て時は、必ず軍手等の保護具を着用してください。

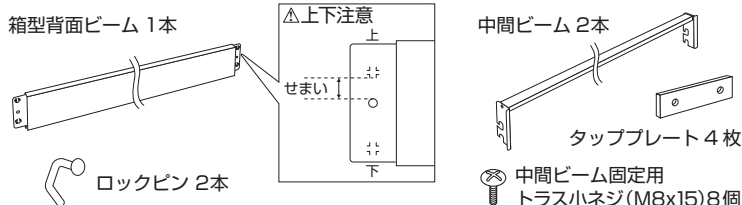
必要な工具

- プラスドライバー
- 木製ハンマー

梱包内容（天地3段仕様の場合）段数が増減した場合、棚板・中棚受の数が増減します。（標準部材）



梱包内容（下段開放用部材）



【M2型、W1760仕様のみ】

背面ビーム 1 枚

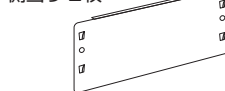


背面ビーム固定用 トラス小ネジ (M8x15, FN) 4 組

【下段開放ラックのみ】

（台車天板収納ラックには不要）

側当り 2 枚



側当り固定用 トラス小ネジ (M6x15, FN) 4 組

組み立て方

1 柱枠の組立て

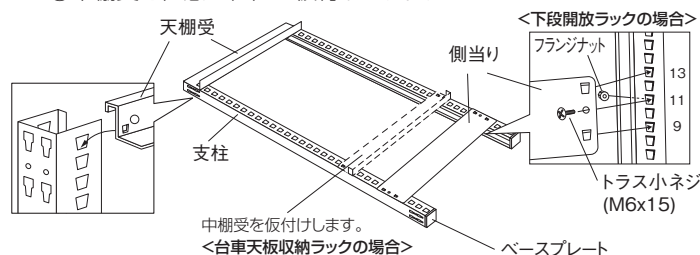
- ①支柱2本にベースプレートを取り付けて、向かい合わせに床に置きます。
- ②天棚受を支柱の上から1つ目の角孔に固定します。

<下段開放ラックの場合>

- ③側当りのツメを下から9番目と13番目の角孔にはめ込み、トラス小ネジ(M6x15, FN)で11番目の角孔に固定します。

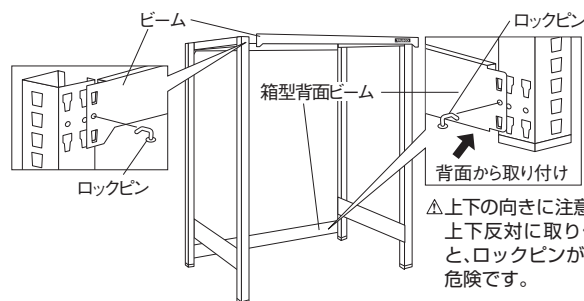
<台車天板収納ラックの場合>

- ③中棚受を任意の位置に仮付けします。



2 ビーム、箱型背面ビームの取り付け

左右の柱枠を立て2つをつなぐようにビーム2本、下部背面に箱型背面ビーム1本を取り付けます。木のハンマー等でしっかりとたたき込んだ後、ロックピンを差し込んでください。



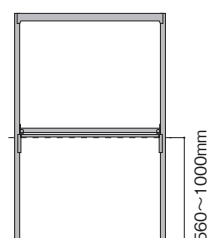
3 中間ビームの取り付け

- ①最下段の棚板位置を決めます。

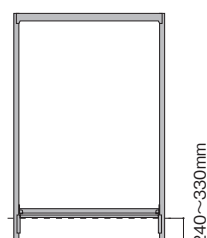
△ 中間ビームの有効高さは1000mm以下に抑えてください。

●最下段棚板位置の目安

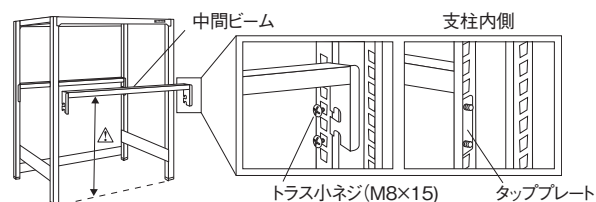
<下段開放ラック>
560mm~1000mm



<台車収納ラック>
240mm~330mm



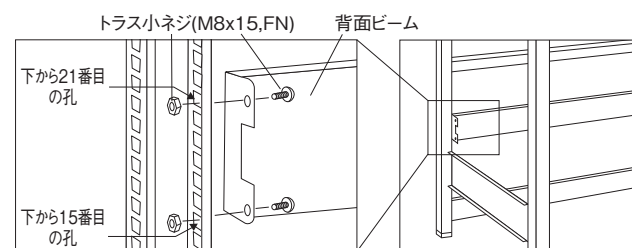
- ②最下段のすぐ下に中間ビームを取り付けます。トラス小ネジ(M8x15)を支柱の角孔に通し、支柱の内側からタッププレートをつけて緩ネジを取り付けます。その後、ネジと支柱の隙間に中間ビームの切欠き部分をはめてください。



4 背面ビームの取り付け(M2型、W1760仕様のみ)

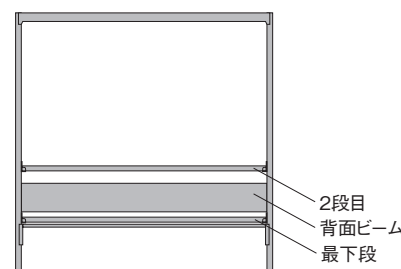
<下段開放ラックの場合>

下から15番目と21番目の角孔にトラス小ネジ(M8x15, FN)で固定してください。



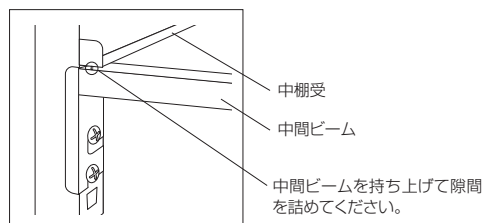
<台車収納ラックの場合>

最下段と下から2段目の棚板の間にトラス小ネジ(M8x15, FN)で固定してください。



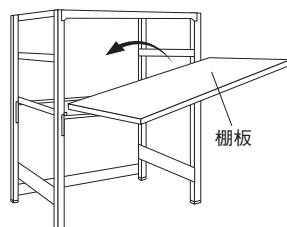
5 中棚受の取り付け

中棚受を中間ビームの真上に取り付け、ハンマーでしっかり叩き込んでください。中棚受にくっつけるように、中間ビームを持ち上げてボルトを締め込んでください。最下段以外の中棚受けを任意の位置に取り付けます。



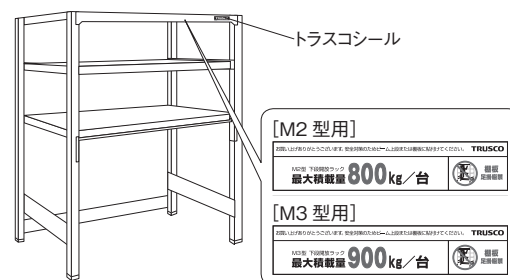
6 棚板の取り付け

棚板を前面より、傾けながら入れます。



7 見えやすい所に「警告表示シール」を貼って完成です。

下段開放ラック、台車収納ラック共通です。



●本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの組立・取扱説明書を添えてお渡しください。

※この組立・取扱説明書は、紛失しないよう大切に保管してください。

※商品改良のため、予告なく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。

総発売元 **トラスコ中山株式会社** お客様相談室 ☎0120-509-849

〒105-0004 東京都港区新橋4丁目28番1号 E-mail:techno.center@trusco.co.jp

<http://www.orange-book.com/>

MADE
IN
JAPAN

22-08-SA-第4版